ルーフスポイラー type-B 取付要領書

適応車種　デリカ D:5　07.01 ～ / 19.02 ～ディーゼル

JAOS ROOF SPOILER type-B
Installation Instructions

Vehicle Application
DELICA D:5 (07.01- / 19.02- DIESEL)

このたびは JAOS ルーフスポイラー type-B をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はルーフスポイラー type-B を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
＜作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。＞

取付参考時間
INSTALLATION TIME

約 1.5 時間
1.5-hours

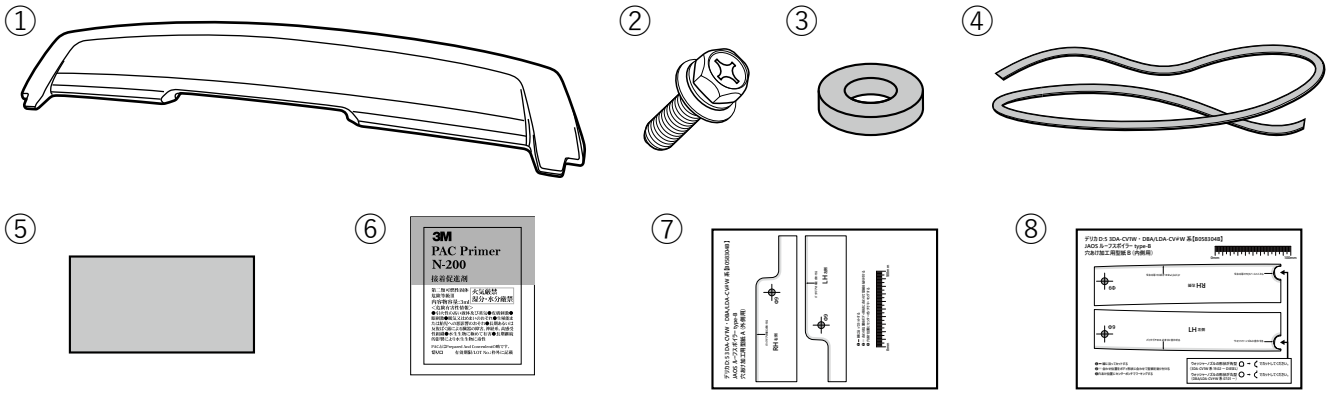
作業難度
SKILL LEVEL

① パーツ交換 / 取付	Easy
② 車体加工あり	Moderately Easy
③ 専門知識が必要	Moderately Difficult
④ 分解整備	Difficult

必要工具
TOOL

プラスドライバー
ドリル（3.0 mm / 6.0 mm / 9.0 mm）
丸ヤスリ
センターポンチ
タッチアップペイント
ハサミ
マスキングテープ

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION		数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION		数量 Q'TY
①	ルーフスポイラー本体 ROOF SPOILER	1	⑤	カッティングシート CUTTING SHEET	1
②	アプセットセムスボルト（M6-14） HEX.HEAD BOLT WITH CAPTIVE WASHER	4	⑥	PAC プライマー PAC PRIMER	1
③	スポンジワッシャー SPONGE WASHER	4	⑦	型紙 A PAPER PATTERN A	1
④	パッドモール PAD MOLDING	4	⑧	型紙 B PAPER PATTERN B	1

塗装について

⚠注意　塗装前には必ず取付確認を行ってください。
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

⚠注意　本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼付け塗装は行わないでください。
常温または製品表面温度が 30 ～ 40℃程度の低温焼付けを行ってください。

ルーフスポイラー本体①を塗装してください。

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。

アドバイス　この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

⚠警告　**●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。**

⚠注意　**●取付要領書を必ずお読みください。**

安全に作業を行うために

⚠注意
●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

⚠警告　**●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。**

⚠注意　**●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。**

使用上の注意事項

⚠警告　**●設計荷重の範囲内で使用してください。**

⚠注意
●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

⚠注意
●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。

アドバイス　**●商品の破棄は専門家に相談してください。**

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

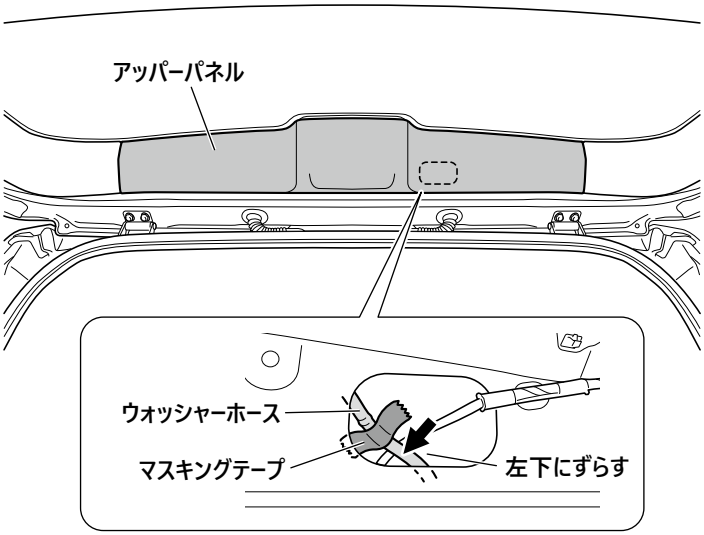
●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間　**※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで**
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。　【保証について】www.jaos.co.jp/support/policy ▶

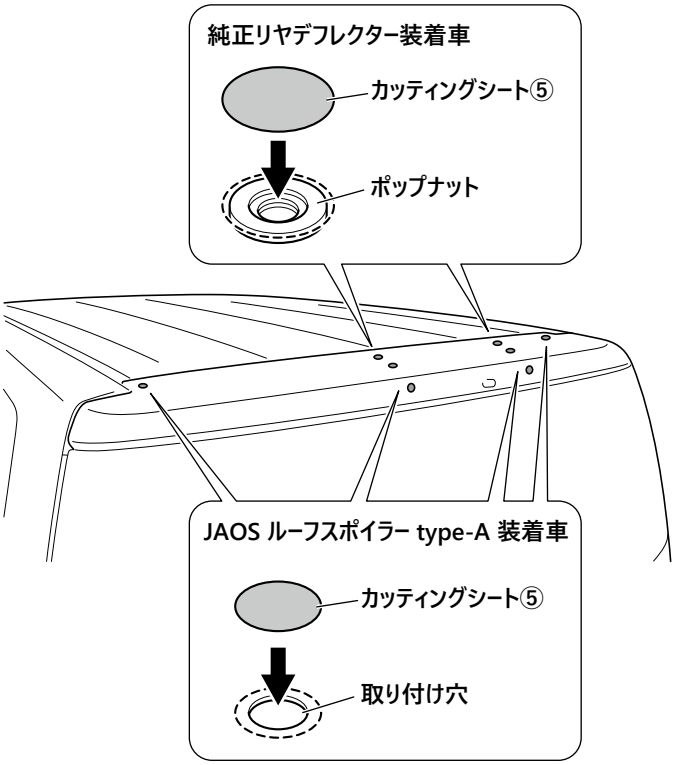
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 車両部品の取り外し



- 車両の修理書を参照しバックドアのアッパーパネルを取り外します。
- 左図の位置にあるウォッシャーホースを左下にずらし、マスキングテープなどで固定します。

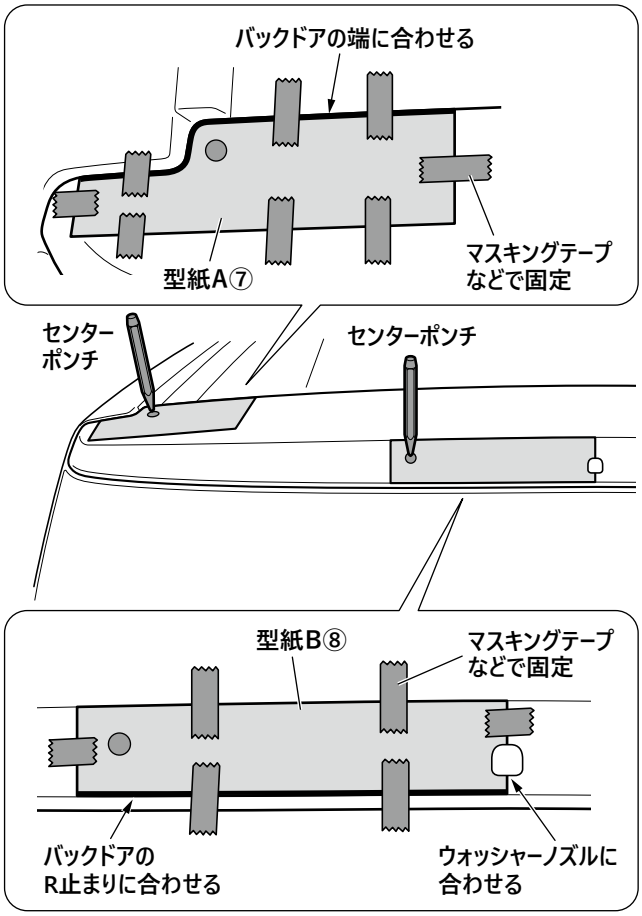


- 純正リヤデフレクターまたは JAOS ルーフスポイラー type-A を取り外します。（純正リヤデフレクターまたは JAOS ルーフスポイラー type-A 装着車のみ）
- 取り付け穴をカッティングシート⑤でふさぎます。

⚠注意 **ポップナットをふさぐ場合は、カッティングシート⑤をポップナットの大きさより少し大きめにカットしてください。**

2. 車体の穴あけ加工（4 箇所）

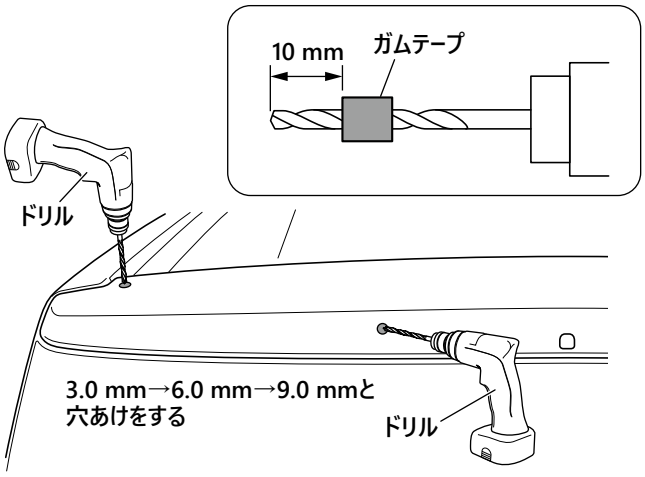
LH図示 ※RHも同様



- 型紙Ａ⑦と型紙Ｂ⑧の左右をそれぞれカットします。

⚠注意 型紙Ｂ⑧はウォッシャーノズルの形状によってカットするラインが異なりますので、注意してください。

- 図のように型紙Ａ⑦と型紙Ｂ⑧をバックドア上部の形状に合わせて、マスキングテープなどで貼り付けます。
- 穴あけ位置をセンターポンチでマーキングします。
  ※作業は左右対称に行います。

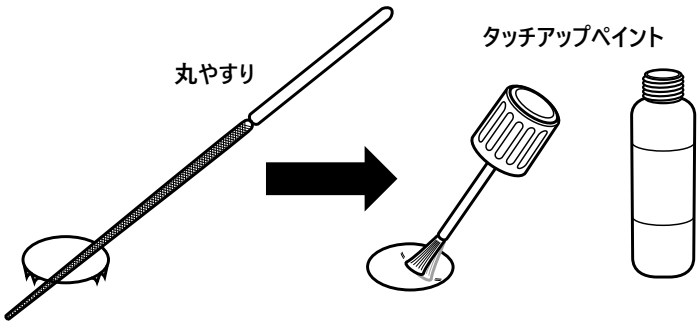


- 型紙Ａ⑦と型紙Ｂ⑧をはがします。
- ドリル先端にストッパーとして 10 mm の位置にガムテープを巻き付けます。
- 下穴としてドリルで 3.0 mm、6.0 mm と穴をあけ、最後に 9.0 mm で本穴をあけます。
  ※作業は左右対称に行います。

⚠注意 穴あけ加工は室内を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

⚠注意 下穴をあけずに作業するのは絶対におやめください。穴位置がずれる恐れがあります。

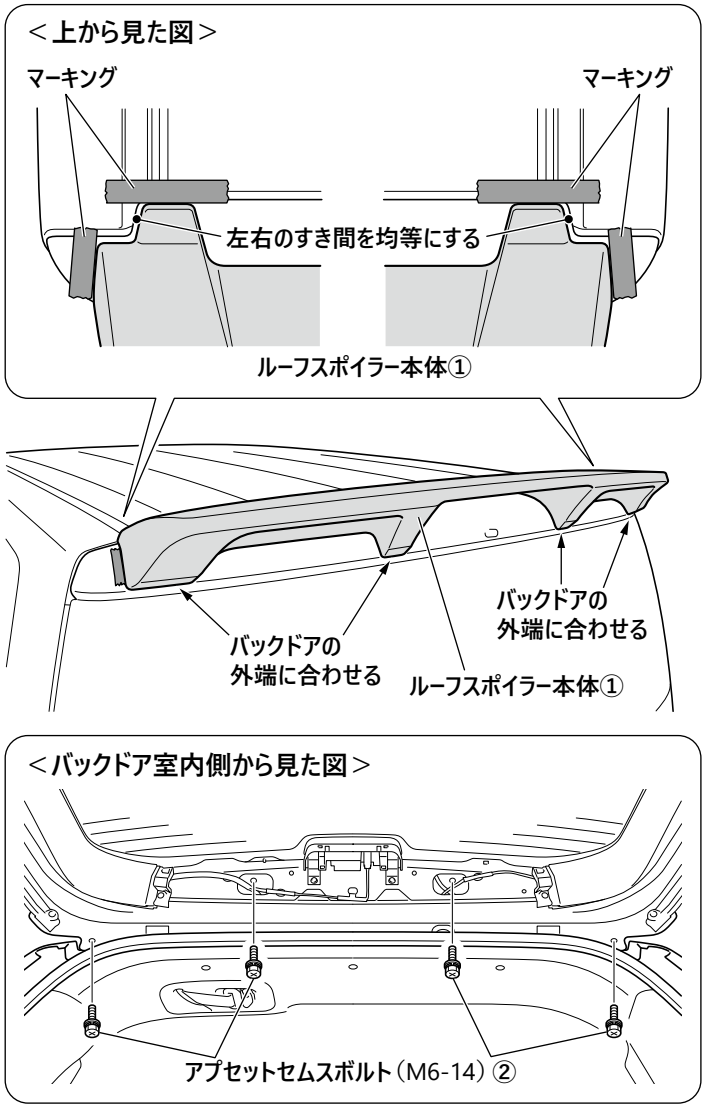
アドバイス 本穴（9.0 mm）以外の下穴で使用するドリルビットは、指定のサイズに近いものであれば問題ありません。



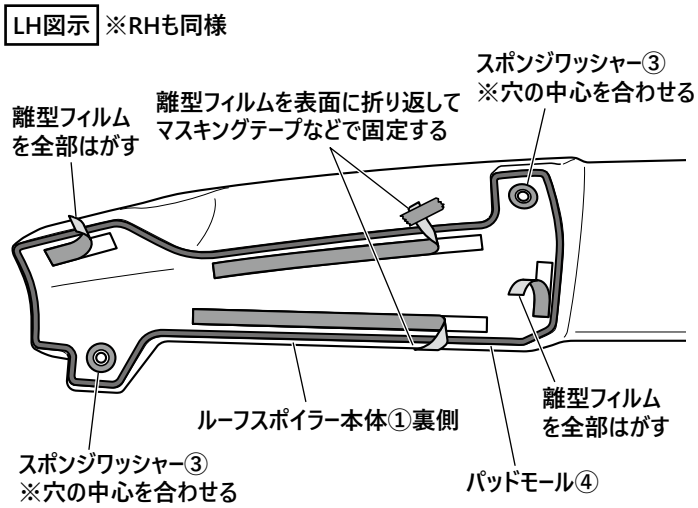
- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。
- 下地が見える部分をタッチアップペイントでサビ止め処理を施します。

⚠注意 サビ止め処理は必ず行ってください。穴周辺からサビが進みボルトが抜け落ちる恐れがあります。

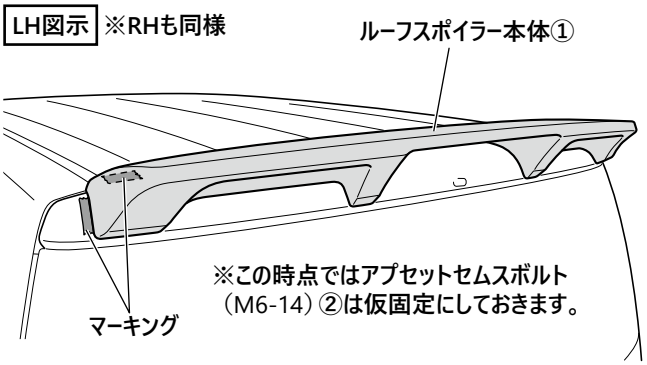
3. ルーフスポイラー本体の取り付け準備



- 左図のようにルーフスポイラー本体①をバックドアにあてがい、アプセットセムスボルト（M6-14）②で仮固定します。
- 左図を参照し、上下左右のバランスを整え、取り付け位置をマスキングテープなどでマーキングします。
  ※作業は左右対称に行います。
- ルーフスポイラー本体①を取り外します。



- 図の位置にスポンジワッシャー③とパッドモール④を貼り付けます。
- 両面テープの離型フィルムを一部はがし表面に折り返し、マスキングテープなどで貼り付けます。（指示以外の箇所については離型フィルムをすべてはがしてください。）
  ※作業は左右対称に行います。



- 仮固定で確認した取り付け面を脱脂・清掃し、PAC プライマー⑥を塗布します。
  ※ PAC プライマーの使用については、下記の注意をご覧ください。
- ルーフスポイラー本体①をマーキングの位置に合わせ、アプセットセムスボルト（M6-14）②で仮固定します。

両面テープ接着力促進剤使用時の注意（3M/PAC プライマー N200）

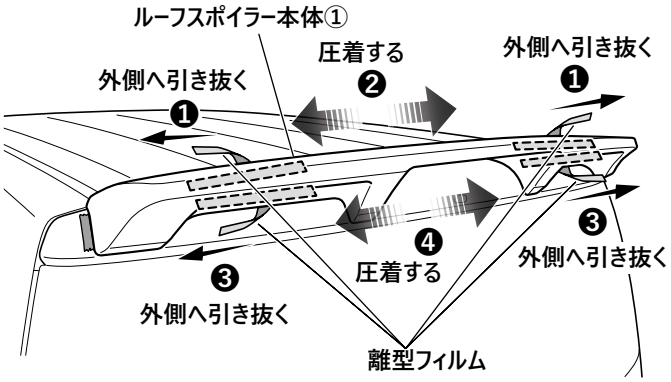
□袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。

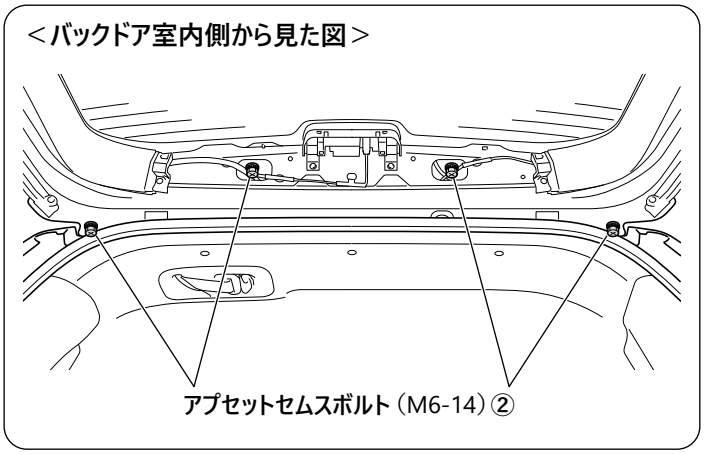
□不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）

□プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。

□プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

4. 取り付け





- 上側に折り返した両面テープの離型フィルムを外側へ引き抜きながらはがします。（❶）
- ルーフスポイラー本体①の接着面を、センターからサイドへ手で押し当てるように圧着します。（❷）
- 同様の手順で、下側に折り返した離型フィルムをはがし、接着面を圧着します。（❸ ❹）

アドバイス **両面テープは気温が 15℃以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。**

アドバイス **両面テープの圧着は 49N･m（5kgf/cm²）以上で行ってください。**

アドバイス **取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。**

- 取付状態を確認し、アプセットセムスボルト（M6-14）②を本締めします。

アドバイス **ボルトをあまり強く締め付けるとボルト穴が破損する可能性がありますので、注意してください。**

- ルーフスポイラー本体①が車体にしっかりと固定されていることを確認し、マスキングテープをはがします。

装着状態の確認

⚠注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。